



平成 27 年 6 月 5 日

各 位

会 社 名 北越紀州製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 岸本 哲夫
(コード番号 : 3865 東証 1 部)
問合せ先 執行役員経営管理部長 真島 馨
電 話 03-3245-4500

(訂正)「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

当社は、平成 27 年 5 月 28 日付適時開示「平成 27 年 3 月期決算短信 (連結) の発表期日並びに過年度決算数値の訂正による影響の見込み額等について」にてお知らせしたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

この度、平成 24 年 2 月 9 日付「平成 24 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

なお、訂正箇所を明確にするため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。

以 上

(訂正後)

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 北越紀州製紙株式会社

コード番号 3865

URL <http://www.hokuetsu-kishu.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 岸本 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 堀川 淳一

TEL 03-3245-4500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	173,553	6.3	7,549	13.6	9,747	25.3	9,682	110.1
23年3月期第3四半期	163,252	17.1	6,644	△13.2	7,781	9.5	4,607	5.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 9,731百万円(203.2%) 23年3月期第3四半期 3,209百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	47.44	47.43
23年3月期第3四半期	22.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	335,389	146,007	43.0
23年3月期	322,233	137,870	42.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 144,093百万円 23年3月期 137,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	233,000	7.4	13,000	48.7	15,500	52.7	13,000	145.5	63.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有

新規 2社(社名) 北越紀州販売株式会社、除外 2社(社名) 紀州製紙株式会社、丸大紙業株式会社

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期30	209,263,814株	23年3月期	209,263,814株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期30	5,526,659株	23年3月期	4,658,679株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期30	204,100,369株	23年3月期30	208,061,243株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 四半期連結貸借対照表関係	<u>7</u>
(5) 四半期連結損益計算書関係	<u>7</u>
(6) 追加情報	<u>8</u>
(7) セグメント情報	<u>8</u>
(8) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	<u>8</u>

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落込みから持ち直しつつあるものの、海外経済の減速や、歴史的な円高水準の継続、タイの洪水被害の影響により、企業業績への影響が懸念されております。

当社グループにおきましては、印刷・情報用紙等の国内需要が低迷している中、東日本大震災による製紙業界全体の供給不足に対応した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は173,553百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

損益面においては、チップ・古紙・燃料等、あらゆる原燃料価格の高騰に対応するため販売価格の修正を実施するとともに販売数量の増加やコストダウン等に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は前年同四半期比25.3%増の9,747百万円となりました。

また、四半期純利益は、当社の紀州製紙株式会社の吸収合併に伴い、税効果適用後の税金費用が軽減したことにより、前年同四半期比110.1%増の9,682百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べて13,156百万円増加し、335,389百万円となりました。これは、主として現金及び預金が13,565百万円、売上高増加により受取手形及び売掛金が8,283百万円それぞれ増加したこと、減価償却等により有形固定資産が10,476百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて5,018百万円増加し、189,381百万円となりました。これは、主として借入金等の有利子負債が5,445百万円増加し、126,602百万円となったことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて8,137百万円増加し、146,007百万円となりました。これは、主として利益剰余金が7,323百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月14日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社かつ特定子会社であった紀州製紙株式会社は、平成23年4月1日付で、当社を存続会社とし、同社を消滅会社とする吸収合併を行ったことに伴い、当該特定子会社が消滅いたしました。

第2四半期連結会計期間において持分法適用関連会社から当社の特定子会社かつ完全子会社となった丸大紙業株式会社は、当第3四半期連結会計期間において当社の連結子会社である北越紀州販売株式会社を存続会社とする吸収合併を行ったことに伴い消滅し、北越紀州販売株式会社が特定子会社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,194	24,759
受取手形及び売掛金	62,404	70,688
商品及び製品	11,871	14,900
仕掛品	2,093	2,052
原材料及び貯蔵品	11,395	12,141
その他	4,790	4,561
貸倒引当金	△30	△43
流動資産合計	103,718	129,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,690	70,721
減価償却累計額	△37,086	△37,229
建物及び構築物（純額）	34,604	33,491
機械、運搬具及び工具器具備品	374,428	371,354
減価償却累計額	△255,217	△261,345
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	119,211	110,009
その他（純額）	29,509	29,347
有形固定資産合計	183,325	172,849
無形固定資産	1,020	1,166
投資その他の資産		
その他	36,218	34,443
貸倒引当金	△2,050	△2,130
投資その他の資産合計	34,168	32,313
固定資産合計	218,514	206,328
資産合計	322,233	335,389

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,753	27,514
短期借入金	<u>47,047</u>	<u>47,034</u>
コマーシャル・ペーパー	4,000	17,000
1年内償還予定の社債	10,000	600
未払法人税等	973	391
引当金	2,453	1,534
その他	11,734	13,082
流動負債合計	<u>99,961</u>	<u>107,157</u>
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	36,732	29,201
退職給付引当金	12,603	12,982
その他の引当金	903	798
負ののれん	6,219	4,882
資産除去債務	1,513	1,476
その他	6,428	2,882
固定負債合計	<u>84,400</u>	<u>82,224</u>
負債合計	<u>184,362</u>	<u>189,381</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,435	45,435
利益剰余金	<u>52,248</u>	<u>59,572</u>
自己株式	<u>△2,143</u>	<u>△2,591</u>
株主資本合計	<u>137,561</u>	<u>144,436</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△266	△294
繰延ヘッジ損益	△109	△47
為替換算調整勘定	—	△2
その他の包括利益累計額合計	<u>△376</u>	<u>△343</u>
新株予約権	—	25
少数株主持分	684	1,889
純資産合計	<u>137,870</u>	<u>146,007</u>
負債純資産合計	<u>322,233</u>	<u>335,389</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	163,252	173,553
売上原価	133,431	142,553
売上総利益	29,820	31,000
販売費及び一般管理費	23,176	23,450
営業利益	6,644	7,549
営業外収益		
受取利息	8	4
受取配当金	586	597
負ののれん償却額	1,342	1,337
助成金収入	972	823
その他	882	772
営業外収益合計	3,791	3,534
営業外費用		
支払利息	1,136	842
その他	1,518	493
営業外費用合計	2,654	1,336
経常利益	7,781	9,747
特別利益		
固定資産売却益	15	579
負ののれん発生益	—	1,535
受取保険金	—	905
貸倒引当金戻入額	5	—
その他	—	1
特別利益合計	21	3,021
特別損失		
固定資産除売却損	477	700
減損損失	222	120
投資有価証券評価損	187	2,947
関係会社整理損	—	48
災害による損失	—	1,128
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	388	—
その他	27	5
特別損失合計	1,303	4,951
税金等調整前四半期純利益	6,499	7,818
法人税、住民税及び事業税	1,785	402
法人税等調整額	157	△2,284
法人税等合計	1,942	△1,881
少数株主損益調整前四半期純利益	4,557	9,699
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△50	17
四半期純利益	4,607	9,682

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,557	9,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,240	△60
繰延ヘッジ損益	△86	64
為替換算調整勘定	—	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	31
その他の包括利益合計	△1,347	31
四半期包括利益	3,209	9,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,272	9,714
少数株主に係る四半期包括利益	△62	16

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
該当事項はありません。

(4) 四半期連結貸借対照表関係

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
1. 不正行為に関連して発生したものが、以下のとおり含まれております。	1. 不正行為に関連して発生したものが、以下のとおり含まれております。
固定資産 投資その他の資産 その他 長期未収入金 1,864百万円 貸倒引当金 △1,864	固定資産 投資その他の資産 その他 長期未収入金 1,923百万円 貸倒引当金 △1,923

(5) 四半期連結損益計算書関係

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
1. 不正行為に関連して発生した貸倒引当金の繰入額が、以下のとおり含まれております。	1. 不正行為に関連して発生した貸倒引当金の繰入額が、以下のとおり含まれております。
営業外費用 その他 93百万円	営業外費用 その他 58百万円

(6) 追加情報

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(7) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	139,476	16,571	156,048	7,204	163,252	-	163,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,446	242	1,688	18,264	19,952	△ 19,952	-
計	140,922	16,813	157,736	25,468	183,205	△ 19,952	163,252
セグメント利益	5,127	420	5,548	467	6,015	628	6,644

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、諸資材の販売、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額628百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	150,713	15,652	166,366	7,187	173,553	-	173,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,381	193	1,575	20,807	22,382	△ 22,382	-
計	152,094	15,846	167,941	27,994	195,936	△ 22,382	173,553
セグメント利益	5,828	568	6,396	519	6,915	633	7,549

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、諸資材の販売、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額633百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「紙パルプ事業」セグメントにおいて、丸大紙業株式会社は、同社による自己株式の取得により完全子会社となりました。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,535百万円であります。

(8) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(訂正前)

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 北越紀州製紙株式会社

コード番号 3865

URL <http://www.hokuetsu-kishu.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 岸本 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 堀川 淳一

TEL 03-3245-4500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	173,558	6.3	7,552	13.7	9,821	24.5	9,755	106.9
23年3月期第3四半期	163,252	17.1	6,644	△13.2	7,888	9.5	4,714	5.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 9,805百万円(195.6%) 23年3月期第3四半期 3,316百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	47.80	47.79
23年3月期第3四半期	22.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	335,414	148,033	43.6
23年3月期	322,254	139,822	43.2

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 146,118百万円 23年3月期 139,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	233,000	7.4	13,000	48.7	15,500	50.7	13,000	139.3	63.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有

新規 2社(社名) 北越紀州販売株式会社、除外 2社(社名) 紀州製紙株式会社、丸大紙業株式会社

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期30	209,263,814株	23年3月期	209,263,814株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期30	5,526,659株	23年3月期	4,658,679株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期30	204,100,369株	23年3月期30	208,061,243株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 追加情報	<u>7</u>
(5) セグメント情報	<u>7</u>
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	<u>7</u>

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による落込みから持ち直しつつあるものの、海外経済の減速や、歴史的な円高水準の継続、タイの洪水被害の影響により、企業業績への影響が懸念されております。

当社グループにおきましては、印刷・情報用紙等の国内需要が低迷している中、東日本大震災による製紙業界全体の供給不足に対応した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は173,558百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

損益面においては、チップ・古紙・燃料等、あらゆる原燃料価格の高騰に対応するため販売価格の修正を実施するとともに販売数量の増加やコストダウン等に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は前年同四半期比24.5%増の9,821百万円となりました。

また、四半期純利益は、当社の紀州製紙株式会社の吸収合併に伴い、税効果適用後の税金費用が軽減したことにより、前年同四半期比106.9%増の9,755百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べて13,159百万円増加し、335,414百万円となりました。これは、主として現金及び預金が13,565百万円、売上高増加により受取手形及び売掛金が8,284百万円それぞれ増加したこと、減価償却等により有形固定資産が10,476百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて4,948百万円増加し、187,381百万円となりました。これは、主として借入金等の有利子負債が5,375百万円増加し、124,602百万円となったことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて8,210百万円増加し、148,033百万円となりました。これは、主として利益剰余金が7,396百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月14日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度末において当社の連結子会社かつ特定子会社であった紀州製紙株式会社は、平成23年4月1日付で、当社を存続会社とし、同社を消滅会社とする吸収合併を行ったことに伴い、当該特定子会社が消滅いたしました。

第2四半期連結会計期間において持分法適用関連会社から当社の特定子会社かつ完全子会社となった丸大紙業株式会社は、当第3四半期連結会計期間において当社の連結子会社である北越紀州販売株式会社を存続会社とする吸収合併を行ったことに伴い消滅し、北越紀州販売株式会社が特定子会社となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,194	24,759
受取手形及び売掛金	62,404	70,689
商品及び製品	11,870	14,900
仕掛品	2,093	2,052
原材料及び貯蔵品	11,395	12,141
その他	4,807	4,581
貸倒引当金	△30	△43
流動資産合計	103,735	129,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,690	70,721
減価償却累計額	△37,086	△37,229
建物及び構築物（純額）	34,604	33,491
機械、運搬具及び工具器具備品	374,428	371,354
減価償却累計額	△255,217	△261,345
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	119,211	110,009
その他（純額）	29,509	29,347
有形固定資産合計	183,325	172,849
無形固定資産	1,020	1,166
投資その他の資産	34,173	32,318
固定資産合計	218,519	206,333
資産合計	322,254	335,414

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,753	27,514
短期借入金	<u>45,117</u>	<u>45,034</u>
コマーシャル・ペーパー	4,000	17,000
1年内償還予定の社債	10,000	600
未払法人税等	973	391
引当金	2,453	1,534
その他	11,734	13,082
流動負債合計	<u>98,031</u>	<u>105,157</u>
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	36,732	29,201
退職給付引当金	12,603	12,982
その他の引当金	903	798
負ののれん	6,219	4,882
資産除去債務	1,513	1,476
その他	6,428	2,882
固定負債合計	<u>84,400</u>	<u>82,224</u>
負債合計	<u>182,432</u>	<u>187,381</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,020	42,020
資本剰余金	45,435	45,435
利益剰余金	<u>54,200</u>	<u>61,597</u>
自己株式	<u>△2,143</u>	<u>△2,591</u>
株主資本合計	<u>139,513</u>	<u>146,461</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△266	△294
繰延ヘッジ損益	△109	△47
為替換算調整勘定	—	△2
その他の包括利益累計額合計	<u>△376</u>	<u>△343</u>
新株予約権	—	25
少数株主持分	684	1,889
純資産合計	<u>139,822</u>	<u>148,033</u>
負債純資産合計	<u>322,254</u>	<u>335,414</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	163,252	173,558
売上原価	133,431	142,553
売上総利益	29,820	31,004
販売費及び一般管理費	23,176	23,452
営業利益	6,644	7,552
営業外収益		
受取利息	8	4
受取配当金	586	597
負ののれん償却額	1,342	1,337
助成金収入	972	823
その他	882	772
営業外収益合計	3,791	3,534
営業外費用		
支払利息	1,125	832
その他	1,422	433
営業外費用合計	2,548	1,265
経常利益	7,888	9,821
特別利益		
固定資産売却益	15	579
負ののれん発生益	—	1,535
受取保険金	—	905
貸倒引当金戻入額	5	—
その他	—	1
特別利益合計	21	3,021
特別損失		
固定資産除売却損	477	700
減損損失	222	120
投資有価証券評価損	187	2,947
関係会社整理損	—	48
災害による損失	—	1,128
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	388	—
その他	27	5
特別損失合計	1,303	4,951
税金等調整前四半期純利益	6,606	7,891
法人税、住民税及び事業税	1,785	402
法人税等調整額	157	△2,284
法人税等合計	1,942	△1,881
少数株主損益調整前四半期純利益	4,663	9,773
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△50	17
四半期純利益	4,714	9,755

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,663	9,773
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,240	△60
繰延ヘッジ損益	△86	64
為替換算調整勘定	—	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	31
その他の包括利益合計	△1,347	31
四半期包括利益	3,316	9,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,379	9,788
少数株主に係る四半期包括利益	△62	16

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	139,476	16,571	156,048	7,204	163,252	-	163,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,446	242	1,688	18,264	19,952	△ 19,952	-
計	140,922	16,813	157,736	25,469	183,205	△ 19,952	163,252
セグメント利益	5,127	420	5,548	468	6,016	628	6,644

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、諸資材の販売、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額628百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	紙パルプ 事業	パッケー ジング・ 紙加工事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	150,713	15,652	166,366	7,191	173,558	-	173,558
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,381	193	1,575	20,807	22,382	△ 22,382	-
計	152,094	15,846	167,941	27,998	195,940	△ 22,382	173,558
セグメント利益	5,828	568	6,396	522	6,918	633	7,552

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材事業、建設業、諸資材の販売、不動産売買、運送・倉庫業、古紙卸業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額633百万円はセグメント間取引消去に伴う調整等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「紙パルプ事業」セグメントにおいて、丸大紙業株式会社は、同社による自己株式の取得により完全子会社となりました。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,535百万円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。